









スメール山、観世音菩薩（観音様）の彫像或いはテワローク庭園といった新しい芸術を取り入れた作品は全てタイ社会の人々の宗教に対する考えや信仰を反映している。

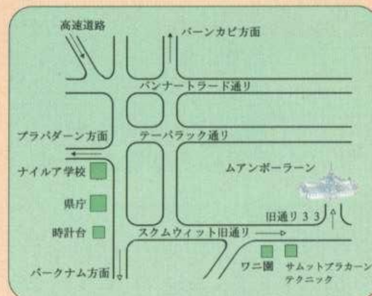
ムアンボーラーンは以上のようにタイ国にいる人々の昔から現在に至り、そして未来の生活の全体図であるので、一生一度はムアンボーラーンの見物を見逃さないで欲しい。

ムアンボーラーンはスクムウィット旧通り沿いにあり、バンコクから３３キロメートル、バーンプー、



サムットプラカーンという所にある。敷地面積は１２８万平方メートルで、タイ国土図に似た形をしている。ここで１０９カ所におよぶ素晴らしい所をご自分で歩いてご見物なさるのも出来るが、園内をご案内するサービスを利用して団体でご見物されることもできる。

ムアンボーラーン観光は一日が最も素晴らしい時間だと感じさせてくれる。



ムアンボーラーン・サムットプラカーンへの道

1. 自動車

高速道路を利用し、終点サムローン・サムットプラカーンで降り、分岐点を左折してスクムウィット旧通りに入る。バーンプー方面へ約３３キロメートル行くと、ムアンボーラーンは左側にある。

2. 公共交通機関

エアコン付きの１１番バス（ピンカオ～パークナム）に乗って、終点で降りる。それから、ムアンボーラーン入リ口の前を通る３６番の小型バスに乗り継ぐ。

毎日　午前八時～午後五時　開園

お問い合わせは

ムアンボーラーン・サムットプラカーン
スクムウィット旧通り３３キロメートル目、バーンプー
電話／ファクス：３２３-９２５３

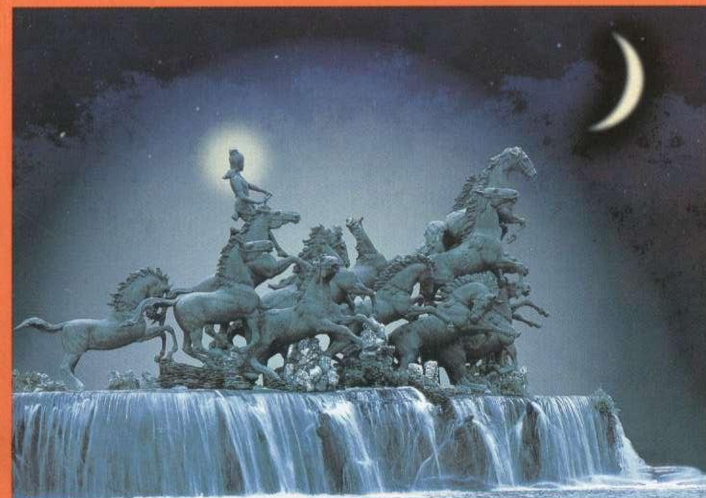
バンコク事務所

78/1　民主記念塔の角、
ラシャダムナーンクラーン通り、バンコク　１０２００
電話：２２４-１０５７、２２６-１９３６
ファクス：２２６-１２２７
http ://www. ancientcity. com

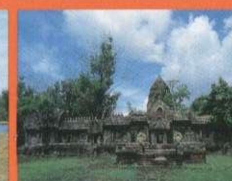
まめ情報

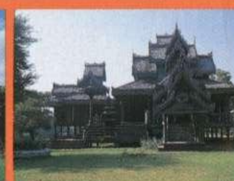
敷地面積	：１２８万平方メートル
形態	：タイ国土図に似ている。
工事開始年	：西暦１９６３年
所有遺跡数	：１０９カ所（および増築中）

ムアンボーラーン







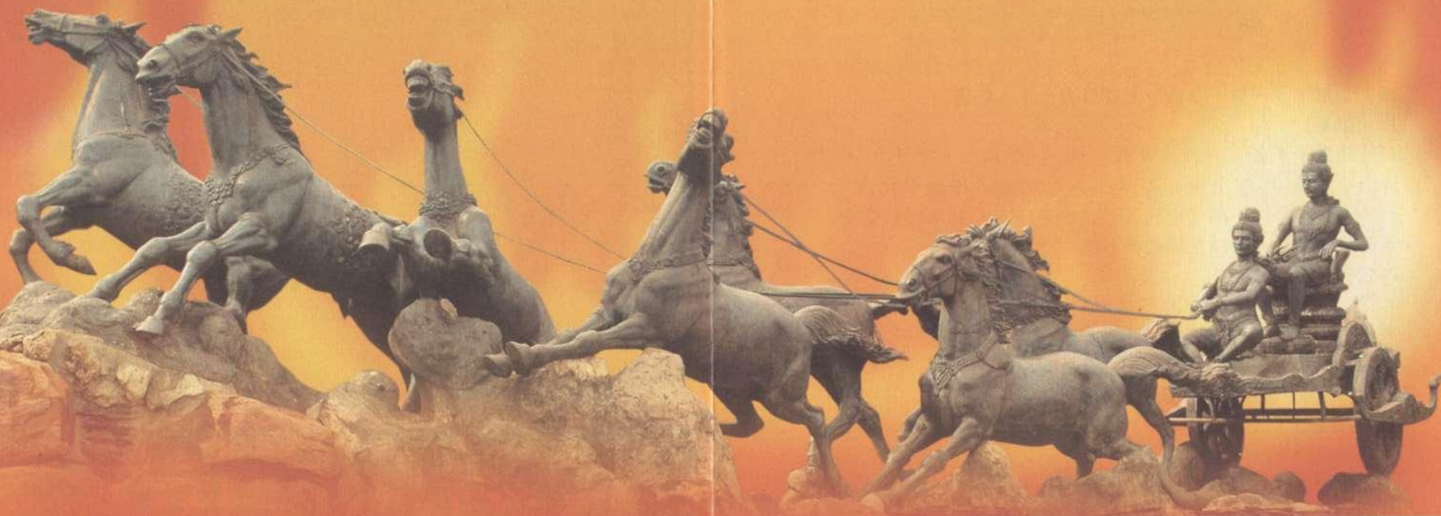


タイ文化的遺産の相続

スクムウィット旧通り３３キロメートル目、バーンプー

ムアンボーラーン

タイ文化的遺産の相続





ムアンボーラーンはタイ国の各地にある従来からの伝統的な文化を実際の形および美しい風景で反映している。

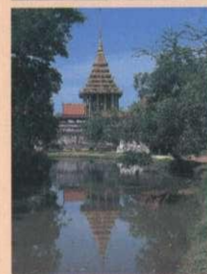






様々な形の象徴的な建築物と美術の調合および構造物と自然環境の調和のとれた配置はここを訪れた人々にタイ民族の昔から現在に至る歴史、文化、宗教、美術および生活習慣を理解し、認知する雰囲気へと導く。







ムアンボーラーンはタイの人々にタイ民族としての根元を思い出させる所である。







先祖代々から蓄積し、受け継いだ文化的遺産に誇りを持ち次の世代に渡してゆく。一方、異国異文化の人々はここでタイ民族らしい生活習慣に触れることができる。

ムアンボーラーンはまるで歴史的記録で、人々に学んでもらうために開かれている。そして、まるで開いた扉のようにタイの鮮明なる知恵や知識を見せてくれるものである。ここでご見物できるのは主な宮殿、寺院、ストウーパ、如き塔、石宮、様々な形のタイ式の家、および歴史的に重要な場所と社会である。場所によって、ムアンボーラーンが管理保存する建物もあるが、ある建物は本物の形を写して新しく造られたものであり、その回りの環境や国の各地域の住民も本物と同じように整備されている。更に、その環境の文化に合わせた歴史的象徴の建造は昔のタイ社会における考え方や文化をうまく反映してくれる。

